

(財)大阪市教育振興公社では、「東日本大震災」の被災地のみなさまへの復興支援として、下記の取り組みを実施しております。

● 救援募金の実施 ●

合計累計額 : 1, 278, 824円

3月11日に発生した「東日本大震災」に対する復興支援として、運営管理をしています下記の施設及び事業所におきまして救援募金活動をいたしております。皆さまからお受けしました救援金は、(財)大阪市教育振興公社が責任をもって、日本赤十字社を通じて被災地の支援を行うために寄付いたします。本救援募金は当分の間、実施いたします。

<受付場所>

・ キッズプラザ大阪	1階 入場カウンター
・ 大阪市立総合生涯学習センター	事務室受付カウンター
・ 大阪市立弁天町市民学習センター	事務室受付カウンター
・ 大阪市立難波市民学習センター	事務室受付カウンター
・ 大阪市立阿倍野市民学習センター	事務室受付カウンター
・ 大阪市立城北市民学習センター	事務室受付カウンター
・ 大阪市立クラフトパーク	事務室受付カウンター
・ 大阪市立こども文化センター	事務室受付カウンター
・ 児童いきいき放課後事業部	事務室受付カウンター
・ 本社事務所	事務室受付カウンター

★第1回ご報告★

みなさまからご支援いただきました救援募金の第1回(3月15日から4月21日)総額は、349,506円となりました。たくさんのご支援をいただきましてありがとうございます。

この救援金は、4月22日に日本赤十字社に寄付させていただきました。

★第2回ご報告★

5月3日(火・祝)に開催しました東日本大震災支援チャリティー・ディー「古代市」におきまして、みなさまからたくさんのご支援をいただきました総額は、485,347円となりました。ありがとうございます。

<内訳> 「クラフト作家作品」等の売上金	・・・	348,450円
「1日体験教室」の参加費	・・・	132,500円
救援金募金	・・・	4,397円

これらは全額救援金として、5月9日に日本赤十字社に寄付させていただきました。

★第3回ご報告★

みなさまからご支援いただきました救援募金の第3回(4月22日から5月19日)総額は、128,265円となりました。たくさんのご支援をいただきましてありがとうございます。

この救援金は、5月20日に日本赤十字社に寄付させていただきました。

★第4回ご報告★

みなさまからご支援いただきました救援募金の第4回(5月20日から7月21日)総額は、52,165円となりました。たくさんのご支援をいただきましてありがとうございます。

この救援金は、7月22日に日本赤十字社に寄付させていただきました。

★第5回ご報告★

8月7日(日)午後2時～開催しました、東日本大震災支援演奏会『フランスパリ&おおさかあべのファミリー交流コンサート』におきまして、みなさまからご支援をいただきました総額は、10,000円となりました。ありがとうございます。

この救援金は、8月24日に日本赤十字社に寄付させていただきました。

★第6回ご報告★

みなさまからご支援いただきました救援募金の第6回(7月22日から9月22日)総額は、30,125円となりました。ご支援をいただきましてありがとうございます。

この救援金は、9月26日に日本赤十字社に寄付させていただきました。

★第7回ご報告★

みなさまからご支援いただきました救援募金の総額は、20,115円となりました。ご支援をいただきましてありがとうございます。

この救援金は、10月21日に日本赤十字社に寄付させていただきました。

★第8回ご報告★

みなさまからご支援いただきました救援募金の総額は、22,130円となりました。ご支援をいただきましてありがとうございます。

この救援金は、11月18日に日本赤十字社に寄付させていただきました。

★第9回ご報告★

みなさまからご支援いただきました救援募金の総額は、19,805円となりました。ご支援をいただきましてありがとうございます。

この救援金は、12月16日に日本赤十字社に寄付させていただきました。

★第10回ご報告★

11月23日(日)に開催しました、『総合フェスタ2011』におきまして、「がんばろう日本!東日本大震災復興支援」と銘打ちました参加団体の寄付活動とチャリティーオークションを行いました。その際にみなさまからご支援いただきました一部を救援金として、1月6日に下記の団体に「総合フェスタ2011実行委員会」名にて寄付させていただきました。

・(公)仙台ひと・まち交流財団 100,000円

・釜石市教育振興基金 55,080円

★第11回ご報告★

みなさまからご支援いただきました救援募金の総額は、6,286円となりました。ご支援をいただきましてありがとうございます。

この救援金は、1月27日に日本赤十字社に寄付させていただきました。

● チャリティーイベント・震災関連講座の開催(共催等含む) ●

キッズプラザ大阪

★ 2月26日(日)に『キップラザ大阪 震災復興応援企画2 ～絵本と音楽とマジックで奏でる“いのち”のコンサート』を開催します。

大阪が誇る!大人気絵本作家 長谷川義史さんとNHK教育「すくすく子育て」で大人気の“たけぼん”こと、ミュージシャンの大友剛さんが元気を届けにきてくれます。

城北市民学習センター

★ 2月5日(日)に『心に太陽 ハートアートの輪 東日本応援プロジェクト～パステルで贈ろう!あなたの応援メッセージ』を開催します。

パステルを使って作品を作成し、メッセージを添えて被災地へ贈ります。

総合生涯学習センター

- ★ 2月29日(水)・3月7日(水)・15日(木) 各19:00～、大阪市立大学との共催事業として講座『自然災害と向き合う』を開催します。

東日本大震災からこの3月で1年が経過します。私たちの地域でもあらためて自然災害の発生時に備えた防災の取り組みが広がっています。今回の講座は災害をモチーフとして、大阪市立大学の3人の先生がそれぞれの視点からお話します。

- ・2月29日(水) 「まさかの時のIT/ICTクラウドコンピューティング時代を生きる」
(講師：中野秀男 大阪市立大学大学院名誉教授・創造都市研究科特任教授)
- ・3月7日(水) 「東日本大震災から学ぶ都市防災 ～災害弱者の立場から」
(講師：森一彦 大阪市立大学大学院生活科学研究科教授)
- ・3月15日(木) 「東日本大津波の実態と惨状」
(講師：原口強 大阪市立大学大学院理学研究科准教授)

http://www.osakademanabu.com/umeda/past/post_174.html

- ★ 3月5日(月) 18:30～20:30 日本語教室とランゲージエクステンジの会との共催事業として、講座『震災後のニッポン “在日外国人からの視点”』を開催します。

震災後、日本から脱出した外国人が多い中、彼らはどうして残ったのか?等いろいろな疑問や質問をグループセッションという形で実施します。(セッションは日本語です)

参加費：500円(コーヒー付) 定員：20人(先着順)

申し込み開始日：2月10日(金) 午前9時30分より(電話・FAX・来館)

※申込人数が5人以下(開催1週間前)の場合は講座を中止します。

- ★ 3月18日(日) 15:00～16:30 関西介護福祉べんり情報発信サークルとの共催事業として、『介護支援者の為の災害対策事前講習セミナー』を開催します。大震災や豪雨災害でも要介護者の防災対策の遅れが浮き彫りになりました。これからの災害対策は、介護支援者の意識で大きく変わります。セミナーでは実際の器具を使用しての体験デモなどを予定しています。

参加費：500円(コーヒー付) 定員：30人(先着順)

申し込み開始日：2月20日(月) 午前9時30分より(電話・FAX・来館)

※申込人数が5人以下(開催1週間前)の場合は講座を中止します。

大阪市立こども文化センター

- ★ 3月11日(日) 14:00～ 「負けない 忘れない3・11」をテーマに、演劇「ワラシ-秘密基地に棲む妖怪」を開催します。どの地域のこどもたちも、あかるいみらいへトコトコ歩いていけるようにそんな思いをこめて、今回はプロに劇団有志が集まり、楽しさいっぱいの新作を上演します。

参加費：こども500円 大人1,000円 定員：434名

※詳細は <http://www.ko-bun.jp/event/detail.php?PID=469>


<終了したもの>

キッズプラザ大阪

- ★ 4月29日(金・祝)に『キップラザ大阪 震災復興応援企画 ～音楽とマジックのコンサート!』を開催いたしました。当日はNHK教育テレビ「すくすく子育て」で大人気の“たけぼん”こと、ミュージシャンの大友剛さんとムッシュ香月“こと香月欣浩さんが元気を届けにきてくれました。
(参加人数) 110人
- ★ 夏の企画展『キッズ☆アソビワークショップ2011 はらっぱの教室 ～みんなともだち夏やすみのクラスメイト』～ 8月9日～28日まで開催(20日間) ～
 - ・『手のなる木・手紙の木』の企画において、東日本大震災復興支援事業の一環として、来館した子どもたちの手のかたちをハガキにうつして、東北の子どもたちに手紙を書き笑顔と元気を届けました。(協力) 郵便事業(株)近畿支社
- ★ 8月17日(水)に『よりそいたいねんプロジェクト ART FOR JAPAN IN KIDS PLAZA』を開催しました。子どもたちが千羽鶴を折るように祈りをこめて、折り紙サイズの画用紙にクレパスや色鉛筆などを使って絵を描きました。
出来上がった作品は、フランスのNPO団体「アートフォー・ジャパン」が、アーティスト、クリエイターの作品とともに、12月より国内外で展覧会を開催し、その収益を震災で被災した社会的弱者を優先的に救済する仮設住宅プロジェクト「手のひらに太陽の家」に寄附します。

総合生涯学習センター

- ☆ 11月23日(水・祝)に『総合フェスタ2011』を開催しました。
オープニングイベントとして「被災地支援活動」の特別報告会(大阪市ボランティア情報センター)やフェスティバルの参加60団体が制作した作品等で構成された「チャリティーオークション」を開催します。オークションの収益は被災地に寄附いたしました。※詳細は「10回ご報告」参照
また、下記の参加団体様より被災地関連の団体さまへ寄附いただいております。
 - ・日本語教室とランゲージエクスチェンジの会 様より
「あしなが東北レインボーハウス建設募金」へ10,000円 寄付
 - ・特定非営利活動法人 フLOWERセラピー研究会 様より
「心のケア」プロジェクトへ30,000円 寄付
- ☆ 10月20日(木)～12月2日(金)まで(全5回開催)、国際人権大学院大学(夜間)の実現をめざす府民会議プレ講座としまして、「人権の視点から考える東日本大震災」コースを開催しました。
東日本大震災が起こり、被災地では大規模で多様な被害に直面しています。今後長く続く復興作業に向けてどのように考え、行動するのかが問われている中で、人権の視点で被害の現状と今後の課題について学び、考える場となりました。



大阪市立クラフトパーク

5月3日（火・祝）開催の『古代市』におきまして、『東日本大震災支援チャリティー・デー』を開催しました。（参加人数） 3,541人

大阪市立こども文化センター

5月3日（火・祝）に東日本大震災支援チャリティー公演「みんな元気になろうびっくり箱」を関西のこどものための劇団や人形劇団が力を合わせてリレー公演を上演しました。

（参加人数） 817人 ※終演後に募金活動も実施されています。

阿倍野市民学習センター

8月7日（日）午後2時～開催の東日本大震災支援演奏会『フランスパリ&おおさかあべのファミリー交流コンサート』に協賛いたしました。パリオペラ座で活躍している演奏家、アラン・ペルシオ（ヴァイオリン）さん、ベッセラ・ペロフスカ（ピアノ）さんが来日し、日本の演奏家と一緒にチャリティー演奏会を行いました。

（参加人数） 170人 ※終演後に募金活動も実施しました。

弁天町市民学習センター

10月15日（土）午後2時～ ネットワーク型市民セミナー「大規模災害と外国人への支援～いざというときのための地域コミュニティと防災～」を開催しました。

東日本大震災での実際の支援活動の報告をもとに、災害発生時に外国人住民が直面する課題や日頃からできる防災の取り組みについて学び、地域コミュニティをはぐくむことの大切さについて参加者と一緒に考える機会となりました。